

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年1月15日 ～ 平成30年5月31日

(2) 評価の方法

全体事業完了後、小学部教職員へ聞き取りを実施し、不具合の解消や利便性の向上が見られるか等、施設利用に支障がないかを確認した。

4. 総合的な所見

計画どおり上新田小学校に太陽光発電システムの設置を実施することができた。太陽光発電システムによる再生可能エネルギーは、学校内の消費電力に活用され、CO2排出量の削減に大きく貢献し、購入電力の減少により電気料金の削減に努めることができた。また、児童・生徒達に環境教育を展開し、地球温暖化・太陽光エネルギー・資源リサイクル等の環境に対する意識を高め、本事業の最大の目的を達成することができた。事後評価シートの内容については、新富町ホームページで公表する予定である。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

計画どおり上新田小学校に太陽光発電システムの設置を行った。これにより、CO2削減などの環境負荷低減が図れるとともに、玄関昇降口に設置した発電量掲示パネルにより、児童・生徒に対する環境教育を指導する体制の整備を図っていく。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況